

欲にからんで失敗続出

密植や不適な施肥崇る

平市特産「舟波山芋」は三十年から荒井農務課長の指導、養分効率を重視し、今は耕地二千町歩、年間一萬貫、五百円の収益をあげ、他県から種芋の要請、紹介が殺到、山芋生産地として知られて来た。ところが三十二年度は農家が多収穫をめざして施肥量を多くして、しかも施肥の不適切、干重のため施肥は半分に減らすといつ異議を起し、予約受付をやんせんまで出て信函問題にまで発展、特産品山芋栽培に赤信号を示している。

昨年の山芋栽培は八月不可から九月下旬にかけて降雨が多く害をうけたが、農務課員の調査によると、栽培者が農務課指導の栽培法(ウネギ三尺幅)として、反当三千百石を植付け、守らず、多く植えられれば多収穫ができると、欲しからんで一尺二寸の二倍植など偏密した上、施肥も不充分だったこと

かの着想反對五貫確実のものが二百五十貫均しかれなかつた。

平市は山芋の生産として賣出し始めたが、販賣が止まっていたが

そのため、山芋の生産が減った。

伊勢野芳子、原田通子、半谷静子、塙勝江、遠藤久芳、久保田光孝、大原梅子、勝山豊子、片寄太、高橋大助、門馬須美子、吉田ヒデ子、飯高秀男、新妻一男、米川昭子、森繁景子。

全珠連合格者

吉田秋子、阿部賀治、大根明男、坂本五郎、鈴木喜江、平野麗子。

〔三級〕 阿部正彦、中川季子、渡辺国以、村上礼子、渡辺和夫、高岡幸枝、永山太二、猪俣浩、草野俊子、田村千代、石井光雄、猪俣照子、中京子、斎藤ユウ子、藤原佐助、佐久間正巳、大谷部子、小野友代、大津勝次、鈴木源子、坂本良吉、新妻賢二、渡部紀元。

矢吹茂、鈴木ミ子、鈴木義子、中京子、斎藤ユウ子、坂本五郎、鈴木喜江、坂本良吉、新妻賢二、渡部紀元。

遠洋 磐城丸から連絡

六万一千貫の大漁

一ヶ月早く帰港の予定

漁業 千葉県立漁業試験場主幹の第三回公衆運送検定試験は十二月六日、平市共進高等学校で行なった。

吉田秋子、阿部賀治、大根明男、坂本五郎、鈴木喜江、平野麗子。

〔三級〕

吉田秋子、阿部賀治、大根明男、坂本五郎、鈴木喜江、平野麗子。

〔二級〕

吉田秋子、阿部賀治、大根明男、坂本五郎、鈴木喜江、平野麗子。

〔一級〕

吉田秋子、阿部賀治、大根明男、坂本五郎、鈴木喜江、平野麗子。

〔准級〕

吉田秋子、阿部賀治、大根明男、坂本五郎、鈴木喜江、平野麗子。

〔初級〕

吉田秋子、阿部賀治、大根明男、坂本五郎、鈴木喜江、平野麗子。

〔準級〕

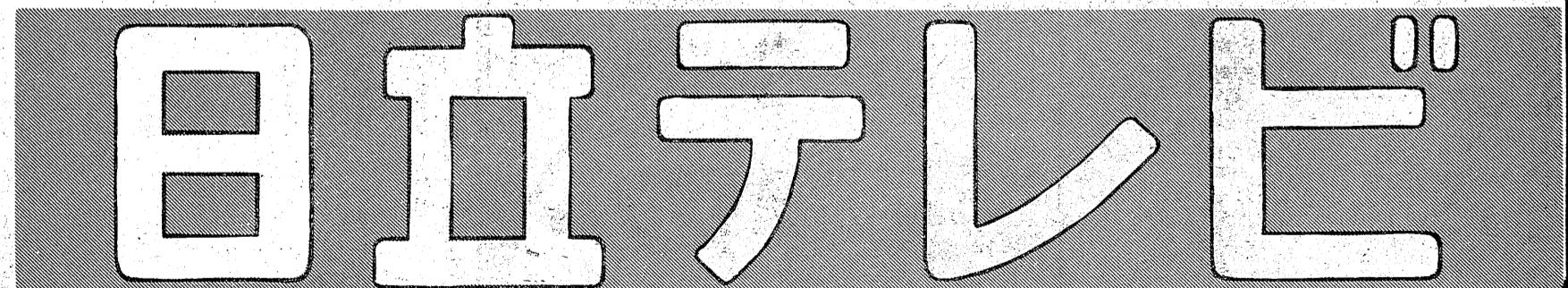
吉田秋子、阿部賀治、大根明男、坂本五郎、鈴木喜江、平野麗子。

〔初級〕

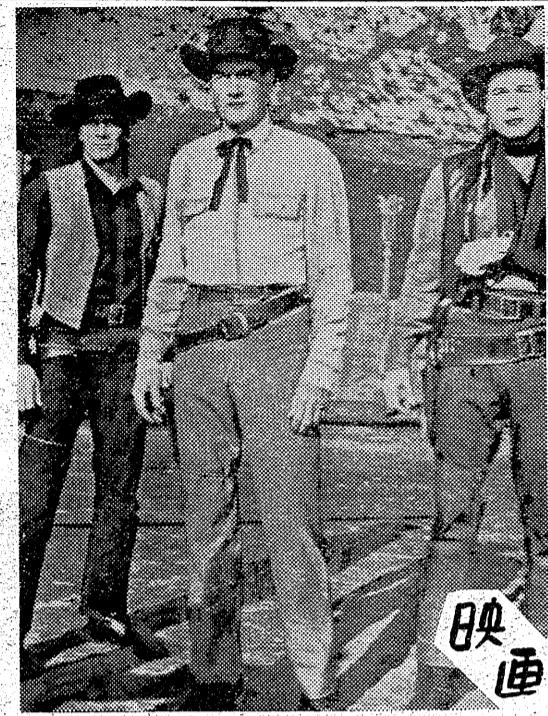
吉田秋子、阿部賀治、大根明



 キメの細かい美しい画像……豊富な美しいハイファイ H i F i 音!!



テレビの御用命はアフターサービスの出来る上記の日立テレビ販売店へ



倒すか、射殺されるか？

正義を賭けて対決する男一人

開拓者の血斗
日ひかり座)

ネト・タルスクープ。(四十

妻が足に鐵ており、四番目の

サビ子だけが冷淡だった。やがて

追手ではなく、サビ子と新しい世

界へ出発する。米・ラス・フィー

ルド・ガブロ・プロ映画。テル・

クスカラ・シネス。

ふんだりけつたり パ

ラマウント映画。ディーン・マ

ーティン・シェリー・ルイス主

演。テクニカラ。(四十日

聚樂館)

お化けの世界

董太二平は祖父の小野老人(金

子)に愚にのせてもらひが、母の表

情は暗がつた。十年前母の久子(

津島)は老夫と結婚せられるの

を嫌って青山と結婚したので小野

の次男坊を婿と

定めたのを嫌つ

て逃げ出したの

だった。親しき

節の紀五郎が娘

を自分のものに

して北條家の当

主になろうと画

策して家老には

監禁され、当主

は毒殺される。

長屋を出て一味

に追われる娘を

救った千代二郎

は名も告げずに

立ち去る。二人

は許婚者同士で

あることを知ら

ない。婚礼の當

日二人は式へ出

ようとせず、そ

れぞれ相手を求めて浅草の長屋に

断付けた。そこそく判り、

二人はそのままそこで式を挙げる

約定を入れようとして戻つて

いた娘の

長屋を出でて一昧

に追われる娘を

救った千代二郎

は名も告げずに

立ち去る。二人

は許婚者同士で

あることを知ら

ない。婚礼の當

日二人は式へ出

ようとせず、そ

れぞれ相手を求めて浅草の長屋に

断付けた。そこそく判り、

二人はそのままそ

こで式を挙げる

約定を入れようとして戻つて

いた娘の

長屋を出でて一昧

に追われる娘を

救った千代二郎

は名も告げずに

立ち去る。二人

は許婚者同士で

あることを知ら

ない。婚礼の當

日二人は式へ出

ようとせず、そ

れぞれ相手を求めて浅草の長屋に

断付けた。そこそく判り、

二人はそのままそ

こで式を挙げる

約定を入れようとして戻つて

いた娘の

長屋を出でて一昧

に追われる娘を

救った千代二郎

は名も告げずに

立ち去る。二人

は許婚者同士で

あることを知ら

ない。婚礼の當

日二人は式へ出

ようとせず、そ

れぞれ相手を求めて浅草の長屋に

断付けた。そこそく判り、

二人はそのままそ

こで式を挙げる

約定を入れようとして戻つて

いた娘の

長屋を出でて一昧

に追われる娘を

救った千代二郎

は名も告げずに

立ち去る。二人

は許婚者同士で

あることを知ら

ない。婚礼の當

日二人は式へ出

ようとせず、そ

れぞれ相手を求めて浅草の長屋に

断付けた。そこそく判り、

二人はそのままそ

こで式を挙げる

約定を入れようとして戻つて

いた娘の

長屋を出でて一昧

に追われる娘を

救った千代二郎

は名も告げずに

立ち去る。二人

は許婚者同士で

あることを知ら

ない。婚礼の當

日二人は式へ出

ようとせず、そ

れぞれ相手を求めて浅草の長屋に

断付けた。そこそく判り、

二人はそのままそ

こで式を挙げる

約定を入れようとして戻つて

いた娘の

長屋を出でて一昧

に追われる娘を

救った千代二郎

は名も告げずに

立ち去る。二人

は許婚者同士で

あることを知ら

ない。婚礼の當

日二人は式へ出

ようとせず、そ

れぞれ相手を求めて浅草の長屋に

断付けた。そこそく判り、

二人はそのままそ

こで式を挙げる

約定を入れようとして戻つて

いた娘の

長屋を出でて一昧

に追われる娘を

救った千代二郎

は名も告げずに

立ち去る。二人

は許婚者同士で

あることを知ら

ない。婚礼の當

日二人は式へ出

ようとせず、そ

れぞれ相手を求めて浅草の長屋に

断付けた。そこそく判り、

二人はそのままそ

こで式を挙げる

約定を入れようとして戻つて

いた娘の

長屋を出でて一昧

に追われる娘を

救った千代二郎

は名も告げずに

立ち去る。二人

は許婚者同士で

あることを知ら

ない。婚礼の當

日二人は式へ出

ようとせず、そ

れぞれ相手を求めて浅草の長屋に

断付けた。そこそく判り、

二人はそのままそ

こで式を挙げる

約定を入れようとして戻つて

いた娘の

長屋を出でて一昧

